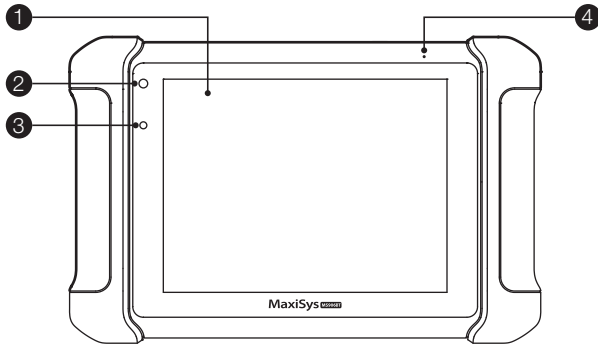
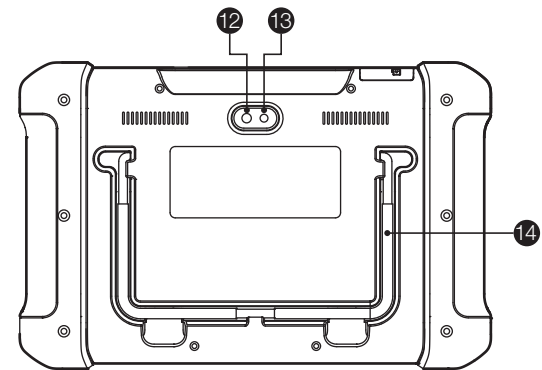
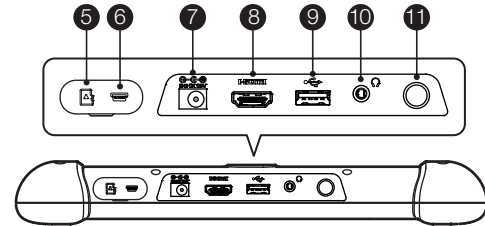


本製品をお買い上げいただきありがとうございます。この要領書に従って適切に取り扱っていただくことで、長期間トラブルフリーなパフォーマンスが得られます。

◎ MaxiSys MS906 BT ディスプレイタブレット

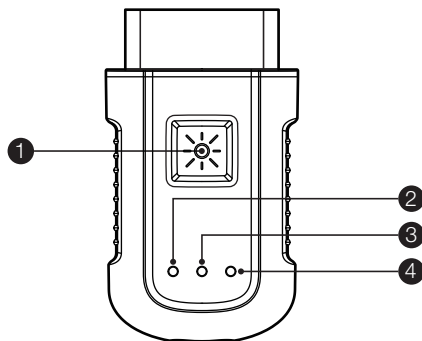


1. 8インチ LED 静電容量式タッチスクリーン
2. 電源 LED
3. 明るさセンサー
4. マイク

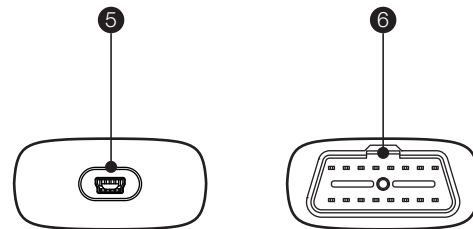


5. Mini SD カードスロット
6. Mini USB ポート
7. DC 電源ポート
8. HDMI ポート
9. USB ポート (VCI 接続)
10. ヘッドホンジャック (3.5mm)
11. ロック/電源ボタン (長押しでタブレット電源オン・オフ、短押しで画面ロック)
12. カメラレンズ
13. カメラフラッシュ
14. スタンド (本体収納可能。30度の角度でタブレットを立てて置けます)

◎ VCI (車両通信インターフェース) 装置 – MaxiVCI V100



1. 発光ボタン (押すとピンソケット内の白色 LED が照らします)
2. 電源 LED (起動すると緑色に点灯します)
3. 車両 LED (車両システムとの通信時、点滅します)

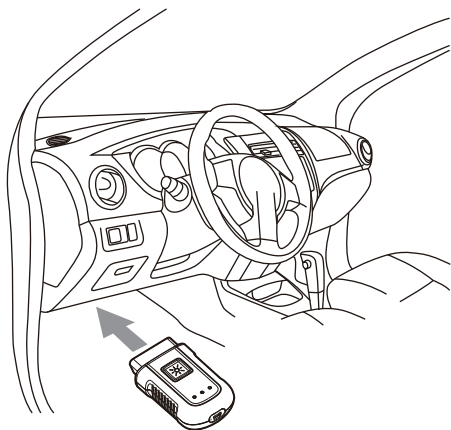


4. 接続モード LED (USB 経由で接続・通信されると緑色に点灯し、ワイヤレスで接続されると青色に点灯します)
5. USB ポート
6. 車両データコネクタ (16ピン)



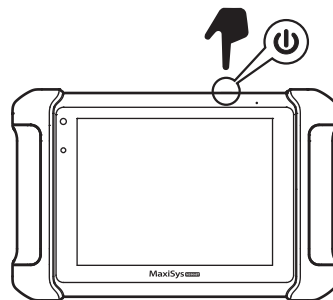
重要: この装置を使い始める前に、これらの説明をよく読んでください。安全上の細心の注意を払ってください。この装置を正しくお使いください。誤った使い方は使用者のけがや、保証適用ができなくなる原因となるおそれがあります。

1



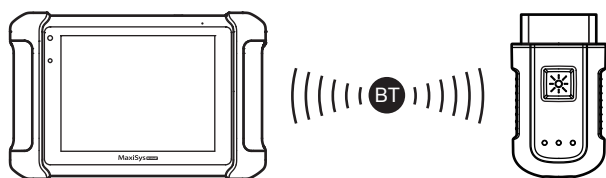
MaxiVCI V100 の車両データコネクタを車両の DLC データリンクコネクタ（一般的に車のダッシュボード下にあります）に差込みます。

2



タブレットのバッテリーが十分に充電されているか、電源に接続されていることを確認してください。タブレットの電源を入れます。（電源ボタン長押し）

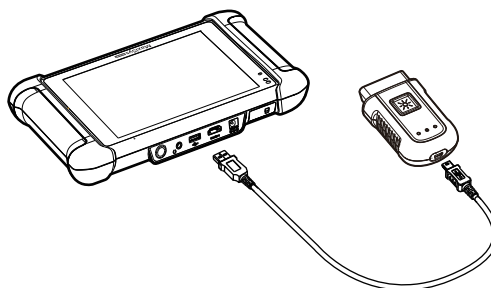
3



タブレットと MaxiVCI V100 とをワイヤレスでペアリングし、接続を確立します。

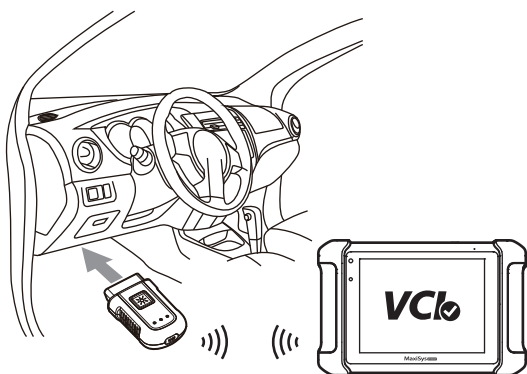
注: タブレットと MaxiVCI V100 は初回起動時に自動的に同期するよう設定されていますので、ペアリングの操作は必要ありません。

OR



もしくは、タブレットと MaxiVCI V100 とを USB ケーブルを使って接続します。

4



MaxiVCI V100 が適切に車両とタブレットに接続されると、タブレット画面下部のバー内にある VCI ステータスポタンの隅に緑色のチェックマークが表示されます。これはシステムが車両診断を始める準備が整ったことを示します。

5



お持ちの MaxiSys MS906BT を車両診断機として使う準備ができました。アップデート（更新）をタップして、全ての利用可能な車両情報を確認・更新してください。